令和８年度　第２回新潟中央警察署協議会議事概要

開催日時	令和８年９月29日（火）午後２時00分から午後３時40分まで		
開催場所	新潟中央警察署講堂		
出席者	委員 （定数15人）	原田会長　田中副会長 阿部委員　石田委員　岸本委員 高橋（哲）委員　髙橋（淑）委員　松田委員 宮崎委員　山岸委員　渡邊委員　小林委員 （会長・副会長以下50音順）	計12人
	警察	清水署長　山川副署長 仲丸地域官　亀刑事官 近藤警務課長　門間生活安全課長 山田交通課長	計７人

前回の答申事項に対する業務推進状況

署長等から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

１　繁華街を中心とした安全・安心の確保に向けた総合対策の推進

(1) 新潟駅前繁華街における風俗環境浄化対策の実施

新潟市や防犯ボランティア等と合同で、風俗環境パトロールや広報活動を実施した。

(2) 新潟駅周辺地区における広報啓発活動の実施

新潟駅前地区・古町地区の飲食店等約530店舗に対し、暴力団等からの不当要求を受けた際の警察への相談や、改正暴力団排除条例の周知及び悪質な客引きの禁止について広報啓発活動を実施した。

２　特殊詐欺被害防止・検挙の推進

(1) 各種イベントを通じた被害防止対策の実施

商業施設において、特殊詐欺対策アプリのインストールを警察官が補助するブースを設け、約100名の支援を実施した。

(2) 関係機関と連携した被害防止広報の実施

地区コミュニティ協議会、地区防犯協会及びながら見守り防犯会と共に、コンビニエンスストア等において特殊詐欺被害防止広報を実施した。

(3) 金融機関と連携した特殊詐欺被害防止対策の実施

金融機関において、特殊詐欺被害防止講話と併せて、警察官が特殊詐欺の被害者役となった窓口訓練を実施した。

３　子供等を守るための犯罪抑止活動の推進

(1) 不審者対応に関連した防犯広報活動の実施

学校職員や児童を対象に、不審者遭遇時における対応やこども110番の家の周知を目的とした訓練や防犯広報を実施した。

(2) 犯罪加害・被害防止に関する広報啓発活動の実施

高校において、薬物乱用と闇バイトへの加担防止への注意を呼び掛ける防犯講話を実施した。

(3) 少年警察ボランティアとの街頭補導活動の実施

まつり会場において、大学生サポーター等との協働による街頭補導活動を実施した。

４　交通死亡事故抑止対策の推進

(1) 通学路等における取締りの実施

地域住民から取締り要望が寄せられている通学路等において、速度取締りを実施した。

(2) 自転車の安全利用に向けた取組の実施

自転車の基本的な交通ルールの周知と交通安全意識の高揚を目的に、管内の自転車指導啓発重点路線において街頭指導を実施した。

速度等取締り指針の策定

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。

諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

１　繁華街を中心とした安全・安心の確保に向けた総合対策の推進

(1) 違法風俗店等による風俗関連犯罪等の取締り

(2) 違法薬物乱用者等の取締り

(3) 飲酒運転等悪質交通違反の取締り

(4) 少年に関係する犯罪の取締り

２　特殊詐欺被害防止・検挙の推進

(1) 高齢者等を対象とした被害防止対策の推進

(2) 金融機関、コンビニエンスストア等における被害防止対策の推進

(3) 徹底検挙に向けた突き上げ捜査及び組織捜査の推進

３　子供等を守るための犯罪抑止活動の推進

(1) 子供・女性対象の前兆事案への先制・予防的活動の推進

(2) 関係機関等と連携した見守り活動の推進

(3) 通学路における安全対策の推進

４　交通死亡事故抑止対策の推進

(1) 交通安全意識向上を図るための活動の推進

(2) 横断歩行者及び自転車利用者への交通安全指導の推進

(3) 飲酒運転等の悪質危険運転の徹底検挙

答申

意見・要望・質疑等の後、新潟中央警察署協議会として協議・検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

意見・要望・質疑等（〇は署長等の説明）

1　９月１日から、いわゆる生活道路の法定速度が30キロに引き下げられたが、取締りの状況について伺う。

〇　法定速度30キロ道路における取締りについては、まずは法改正の周知と理解促進に努めてまいりますが、歩行者が多い通学路や住宅街など、重大事故の発生が懸念される危険性の高い路線や、幹線道路への抜け道となる道路を中心に、地域住民の方の声も踏まえながら適切に行ってまいります。

2　防犯アプリ「にいがたポリス」の内容について伺う。

〇　令和８年３月２日から運用を開始しており、犯罪被害情報等を発信するおしらせ機能と痴漢等の撃退を目的とした防犯ブザー機能を搭載しています。

おしらせ機能では、犯罪・不審者・特殊詐欺・交通事故、クマや動物の出没・行方不明者などの情報を発信するとともに、マップ上に表示します。

防犯ブザー機能では、画面や音で警告するクマ鈴や痴漢対策機能などがあります。

3　現在の新潟市中央区での暴力団に関する情勢について伺う。

〇　当署でも、暴力団に関する関連情報の収集に努めています。

暴力団等から不当な要求を受けたり、トラブルに発展した時は、勇気を出して警察に相談してください。

意見・要望・質疑等（〇は署長等の説明）

新潟中央警察署協議会の状況







